

# 社会移動及び人口減少に関する意識調査

平成 28 年（2016 年） 1 月

札幌市

## 目 次

<b>調査結果の概要</b>	1
1 調査の概要	2
2 調査結果の概要	3
(1) 転出入の有無とその理由	3
(2) 現在の居住地の満足度	6
(3) 人口減少に対する不安と必要な取組	7
<b>付属資料</b>	11
1 調査票	13
2 単純集計表	27
3 クロス集計主要結果	41

## 調査結果の概要

## 1 調査の概要

(1) 調査の目的

社会移動の状況や人口減少等に関する意識を把握するために実施

(2) 調査方法

郵送によるアンケート調査

(3) 調査対象者

札幌市在住の18歳以上の男女10,000人

(4) 調査実施期間

平成27年4月6日～4月22日

(5) 有効回答数

3,655人（回収率36.6%、男性1,571人、女性2,079人、性別不明5人）

年 齢	総 数 1)		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,655	100.0	1,571	100.0	2,079	100.0
18歳～19歳	21	0.6	6	0.4	15	0.7
20歳～24歳	126	3.4	42	2.7	84	4.0
25歳～29歳	152	4.2	57	3.6	95	4.6
30歳～34歳	213	5.8	78	5.0	135	6.5
35歳～39歳	235	6.4	79	5.0	156	7.5
40歳～44歳	292	8.0	116	7.4	176	8.5
45歳～49歳	265	7.3	114	7.3	151	7.3
50歳～54歳	311	8.5	130	8.3	181	8.7
55歳～59歳	326	8.9	144	9.2	182	8.8
60歳～64歳	414	11.3	194	12.3	220	10.6
65歳～69歳	424	11.6	193	12.3	231	11.1
70歳～74歳	336	9.2	166	10.6	170	8.2
75歳～79歳	223	6.1	118	7.5	104	5.0
80歳～74歳	177	4.8	84	5.3	93	4.5
85歳以上	104	2.8	43	2.7	61	2.9
不詳	36	1.0	7	0.4	25	1.2

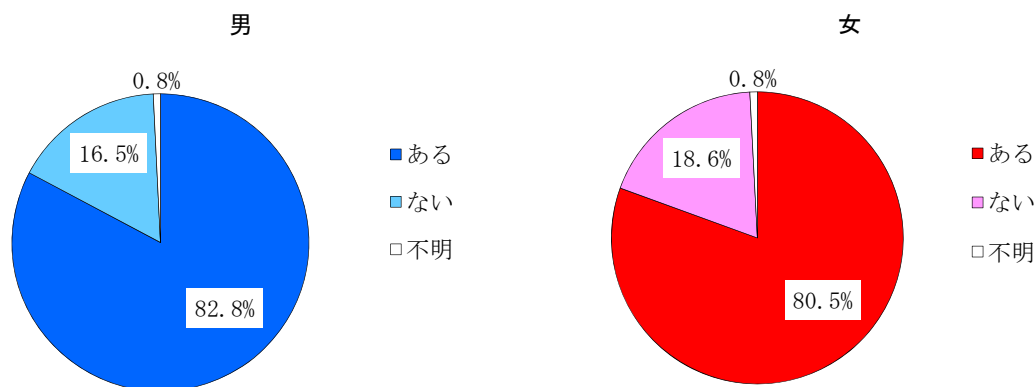
注：1) 性別「不詳」を含む。

## 2 調査結果の概要

### (1) 転出入の有無とその理由

札幌市以外から引っ越しの経験がある者の割合は、男性が 82.8%、女性が 80.5%と、男女ともに8割を超えている。

図3-1 札幌市以外からの引っ越しの有無



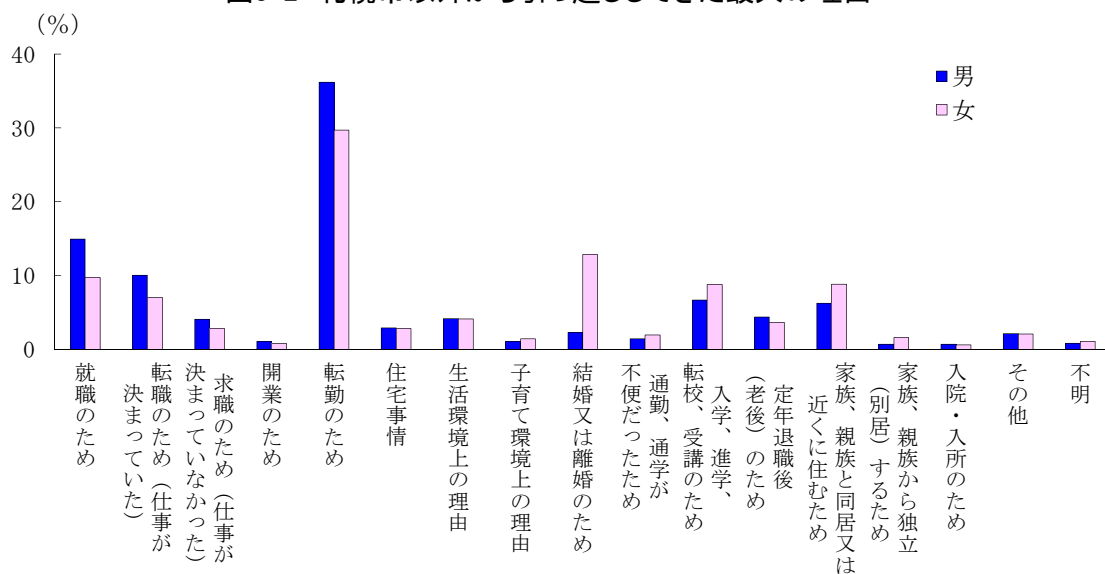
引っ越す前に住んでいた居住地の割合は、男女ともに「北海道内の他の市町村」が最も高く、男性が 70.1%、女性が 76.3%となっている。また、他の都府県から来た者のうち、5割以上が東京圏（東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県）からとなっている。

表3-1 札幌市に引っ越す前の居住地

区 分	総 数		男		女	
	実 数	割合 (%)	実 数	割合 (%)	実 数	割合 (%)
総 数	2,961	100.0	1,297	100.0	1,664	100.0
北海道内の他の市町村	2,178	73.6	909	70.1	1,269	76.3
他の都府県	748	25.3	374	28.8	374	22.5
国 外	20	0.7	8	0.6	12	0.7
不 明	15	0.5	6	0.5	9	0.5
(再掲) 他の都府県	748	25.3	374	28.8	374	22.5
東 北	102	3.4	46	3.5	56	3.4
北 関 東	30	1.0	12	0.9	18	1.1
東 京 圏	432	14.6	224	17.3	208	12.5
中 部 ・ 北 陸	35	1.2	23	1.8	12	0.7
中 京 圏	24	0.8	9	0.7	15	0.9
大 阪 圏	6	0.2	3	0.2	3	0.2
京 阪 周 辺	60	2.0	29	2.2	31	1.9
中 国	8	0.3	4	0.3	4	0.2
四 国	8	0.3	5	0.4	3	0.2
九 州 ・ 沖 縄	29	1.0	14	1.1	15	0.9
不 明	14	0.5	5	0.4	9	0.5

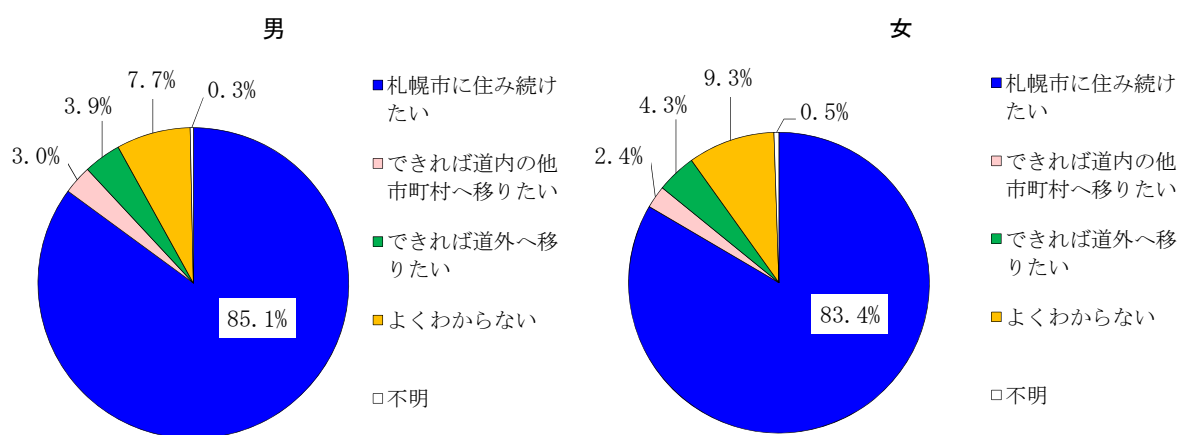
札幌市以外から引っ越ししてきた最大の理由は、男女ともに「転勤のため」が最も高く、男性が36.2%、女性が29.7%となっている。

図3-2 札幌市以外から引っ越ししてきた最大の理由



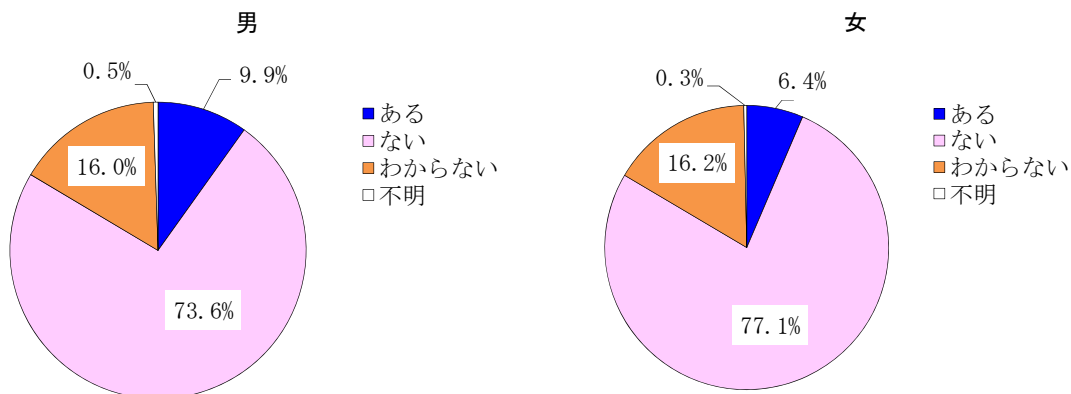
また、今後も札幌市に住み続けたいと考えている者の割合は、男性が85.1%、女性が83.4%となっている。

図3-3 札幌市に住み続けたいか



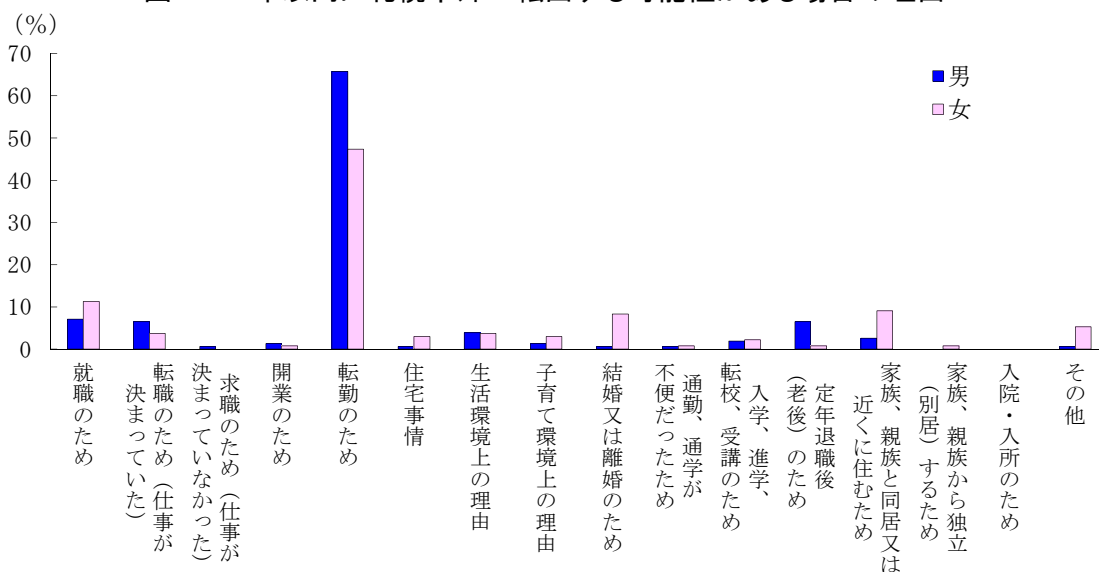
一方、今後5年以内に札幌市から転出する可能性が「ある」と回答した割合は、男性が9.9%、女性が6.4%と、男女ともに1割を割っている。

図3-4 5年以内に札幌市から転出する可能性の有無



転出する可能性が「ある」と回答した者の理由をみると、男女ともに「転勤のため」の割合が最も高く、男性が65.8%、女性が47.4%となっている。

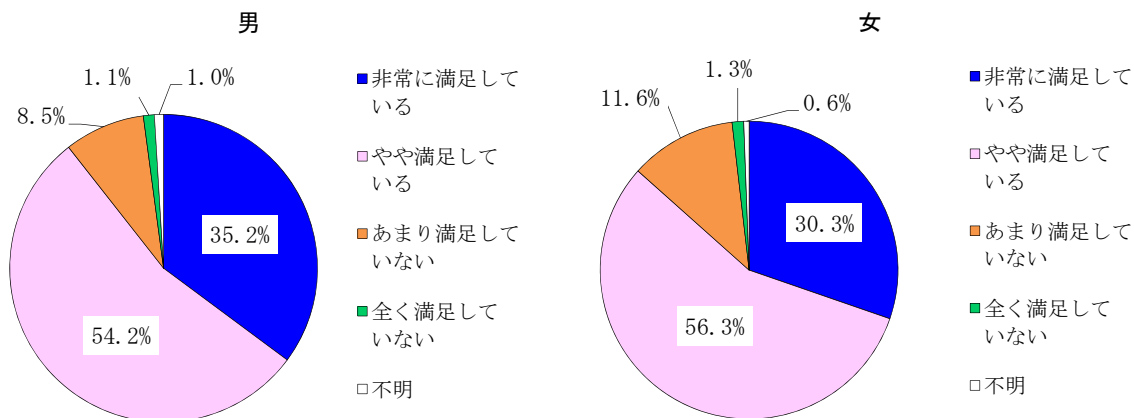
図3-5 5年以内に札幌市外へ転出する可能性がある場合の理由



## (2) 現在の居住地の満足度

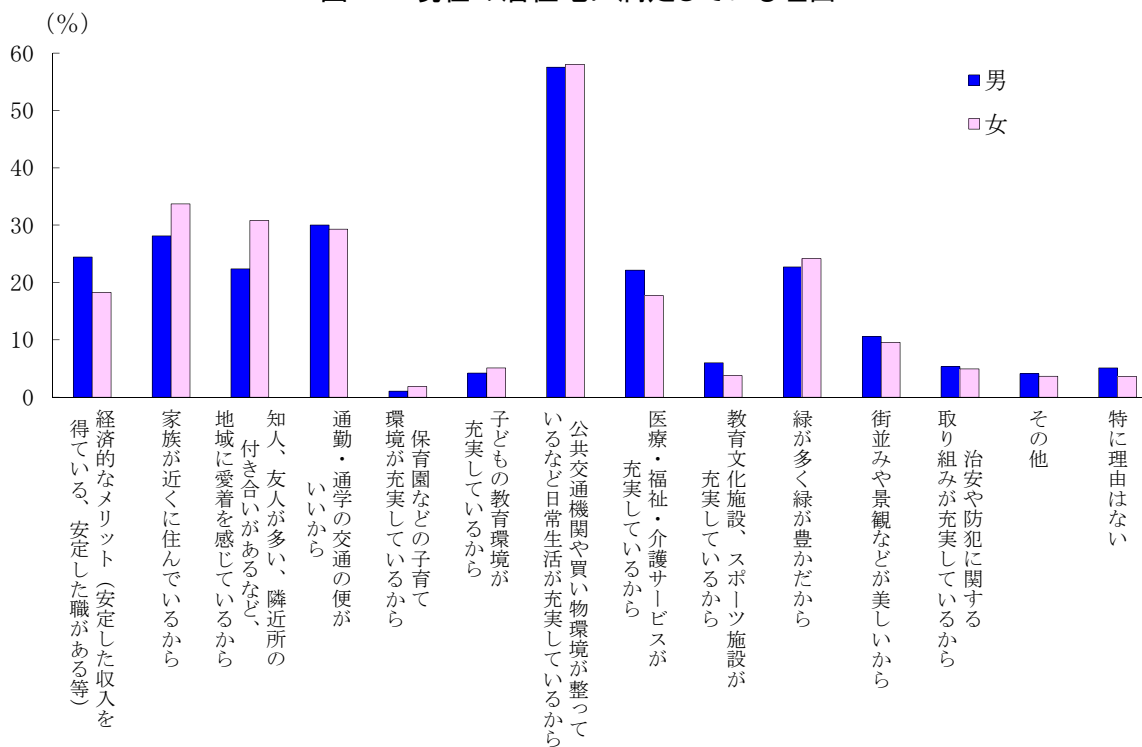
現在の居住地に「非常に満足している」または「やや満足している」と回答した者は、男性が89.4%、女性が86.6%と8割を超えている。

図3-6 現在の居住地の満足度



「非常に満足している」または「やや満足している」と回答した者の理由をみると、男女ともに「公共交通機関や買い物環境が整っているなど日常生活が充実しているから」が最も高く、男性が57.5%、女性が58.1%となっている。

図3-7 現在の居住地に満足している理由



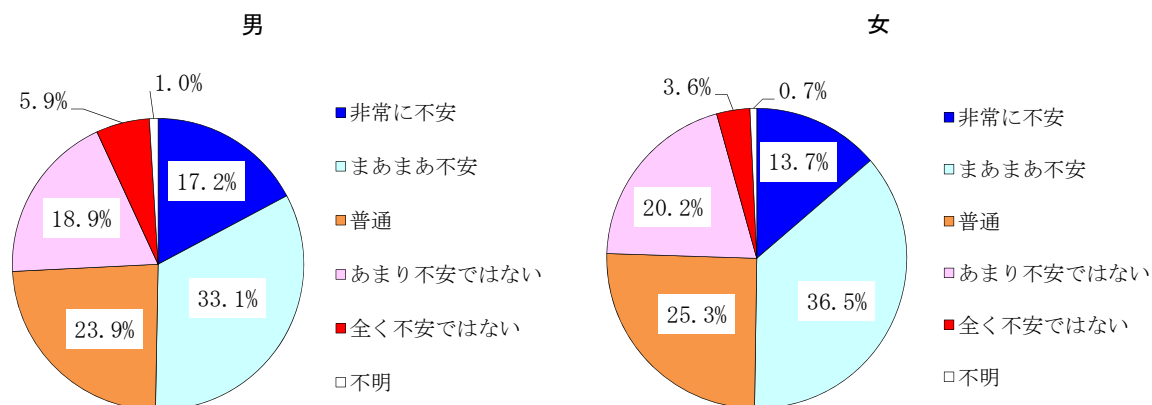
注： 複数回答である。



### (3) 人口減少に対する不安と必要な取組

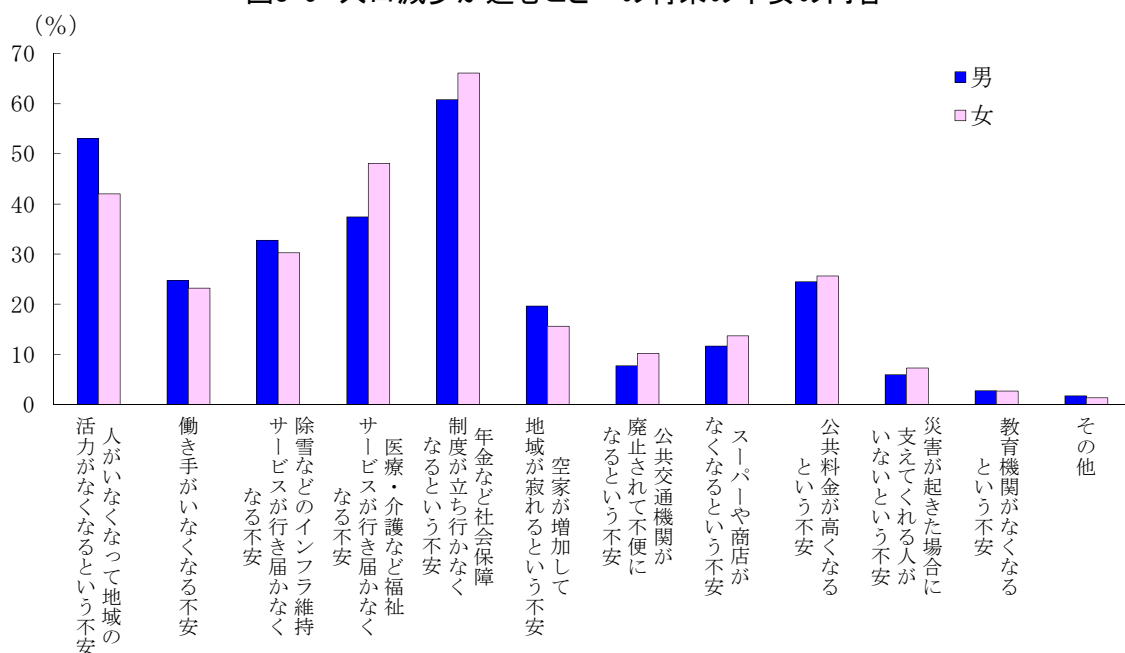
札幌市で人口減少が進むことに「非常に不安」または「まあまあ不安」と回答した者は、男性が50.3%、女性が50.2%となっており、男女ともに5割が不安であると感じている。

図3-8 人口減少が進むことへの将来の不安



「非常に不安」または「まあまあ不安」と回答した者の具体的な不安の内容は、男女ともに「年金など社会保障制度が立ち行かなくなるという不安」が最も高く、男性が60.8%、女性が66.1%となっている。

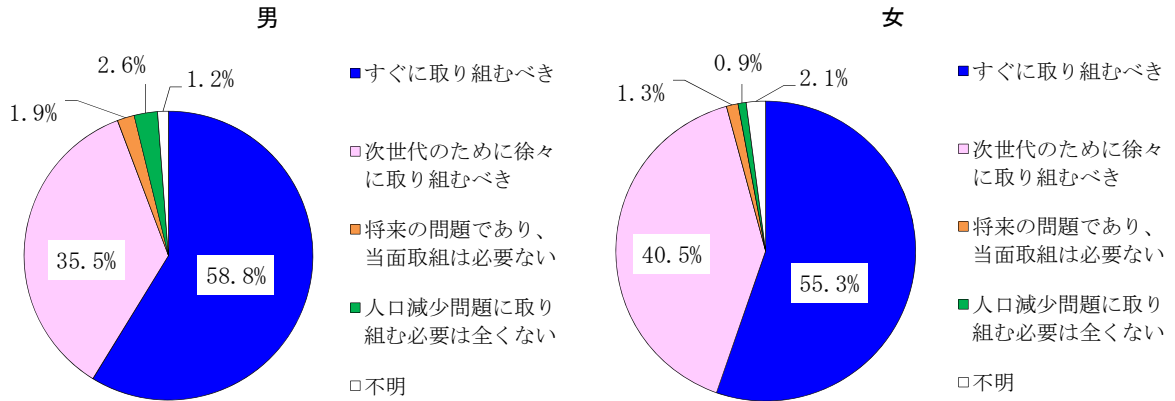
図3-9 人口減少が進むことへの将来の不安の内容



注： 複数回答である。

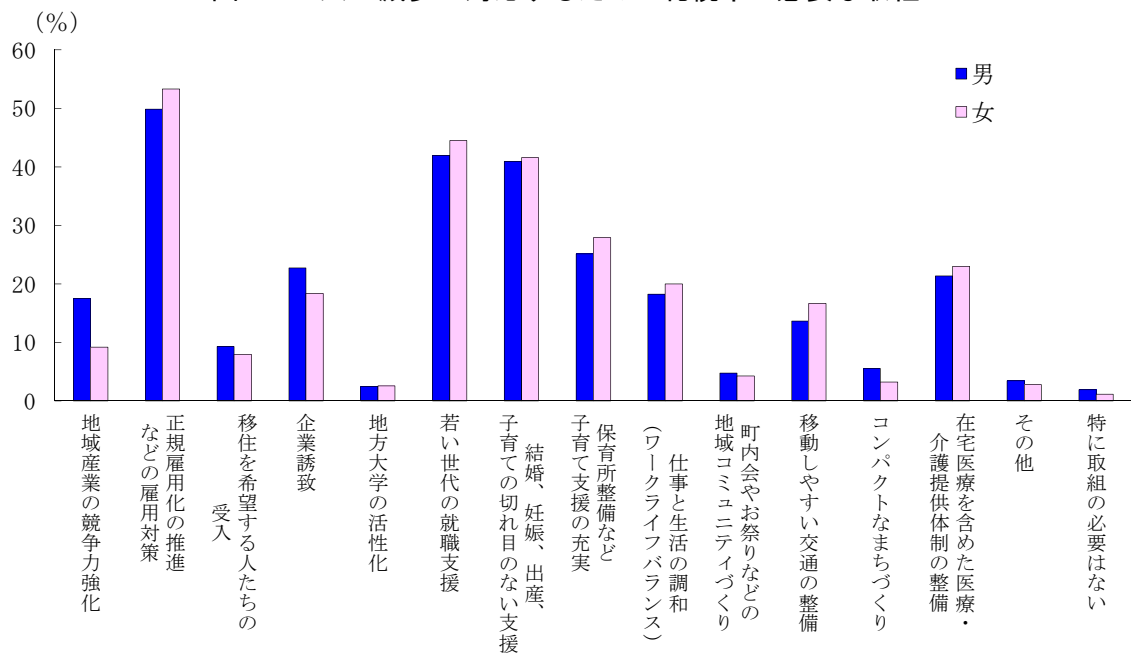
札幌市は人口減少問題へ「すぐに取り組むべき」または「次世代のために徐々に取り組むべき」と回答した者は、男性が94.3%、女性が95.8%となっており、男女ともに9割を超えている。

図3-10 人口減少問題への取組



「人口減少に対応するために札幌市で必要な取組は何か」の設問に対する回答をみると、男女ともに「正規雇用化の推進などの雇用対策」が最も高く、男性が49.9%、女性が53.3%となっている。

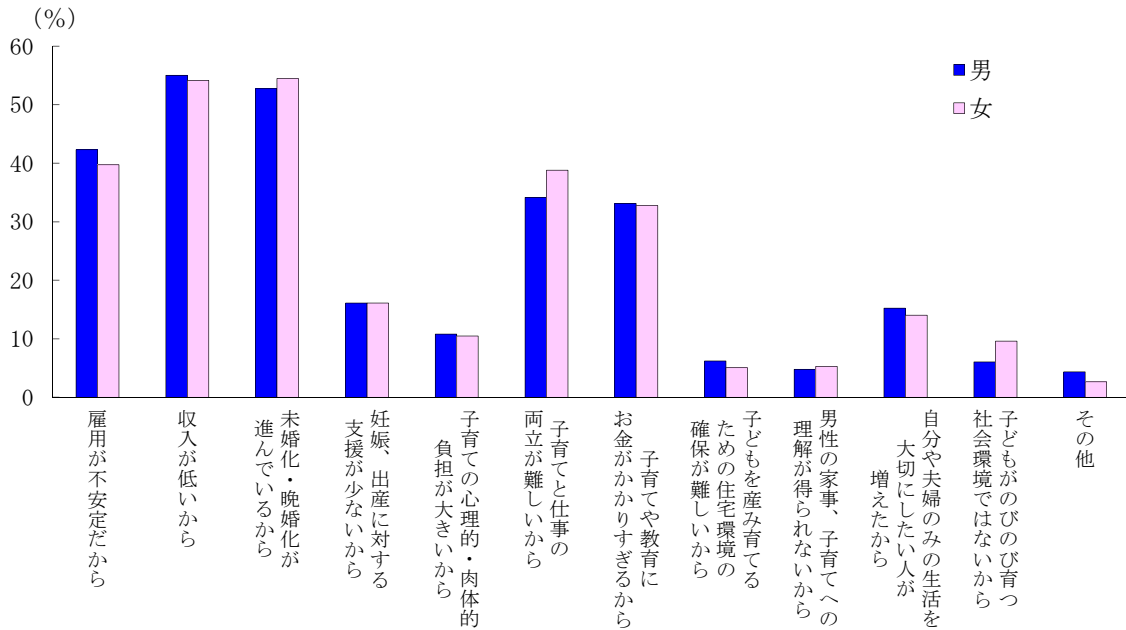
図3-11 人口減少に対応するために札幌市で必要な取組



注： 複数回答である。

また、「人口減少の要因の一つである少子化が進んでいる要因は何か」の設問に対する回答をみると、男性では「収入が低いから」が55.0%で最も高く、女性では「未婚化・晩婚化が進んでいるから」が54.5%で最も高くなっている。

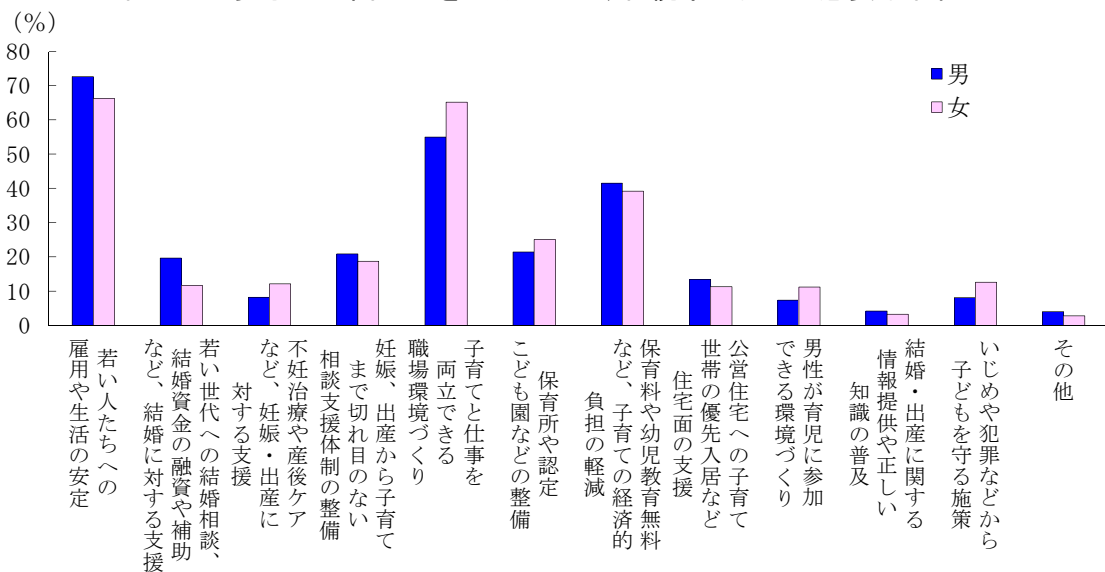
図3-12 札幌市の少子化の要因



注： 複数回答である。

「少子化に歯止めをかけるために札幌市において必要な取組は何か」の設問に対する回答をみると、男女ともに「若い人たちへの雇用や生活の安定」が最も高く、男性が72.6%、女性が66.3%となっている。

図3-13 少子化に歯止めをかけるため、札幌市において必要な取組



注： 複数回答である。



付属資料



# 1 調査票





# 札幌市の社会移動・人口減少に関する意識調査

1. このアンケートは平成27年4月1日現在の状況でお答えください。
2. 回答はご本人（封筒のあて名）についてお願いいたします。質問文の中の「あなた」とは、封筒のあて名の方を指しています。
3. ご記入していただいた調査票は、無記名のまま同封の返信用封筒に入れて、平成27年4月22日（水）までにご投函くださいますようお願いいたします。切手を貼る必要はありません。

平成27年4月 札幌市

## 1 あなたご自身のことについてお聞きします

問1 性別を教えてください。

- |      |      |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問2 年齢を教えてください。

( )
歳

問3 現在の居住区を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

- |        |        |        |           |
|--------|--------|--------|-----------|
| 1. 中央区 | 4. 白石区 | 7. 清田区 | 10. 手稲区   |
| 2. 北区  | 5. 厚別区 | 8. 南区  | 11. 札幌市以外 |
| 3. 東区  | 6. 豊平区 | 9. 西区  |           |

問4 あなたを含めて世帯に普段住んでいる人は全員で何人ですか。（数字を記入してください）

あなたを含めて ( ) 人

うち 男性 ( ) 人

うち 女性 ( ) 人

問5 現在、配偶者はいますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 未婚
2. 配偶者あり(配偶者と同居、初婚)
3. 配偶者あり(配偶者と同居、再婚)
4. 配偶者あり(配偶者と別居、初婚)
5. 配偶者あり(配偶者と別居、再婚)
6. 離別
7. 死別

問6 最後に卒業した学校についてご回答ください。(あてはまるもの1つに○)

1. 在学中
2. 中学校(高校中退の場合も含む)
3. 高校
4. 専修学校
5. 短期大学、高専など
6. 大学
7. 大学院
8. その他( )

問7 現在のおつとめの状況をご回答ください。(あてはまるもの1つに○)

1. 正規の職員
2. パート・アルバイト
3. 派遣・嘱託・契約社員
4. 自営業主・家族従業者
5. 無職・家事 ⇒ 問9へ
6. 学生 ⇒ 問9へ
7. その他( )

1～4、7を選択した方

問8へ



問 10 【全員ご回答ください】あなたは札幌市以外から引っ越してきたことがありますか。

1. ある

2. ない ⇒ 問 15 へ

問 11 【問 10 で「1. ある」を選択した方のみご回答ください】

直近であなたが札幌市以外から引っ越してきたのはいつですか。

昭和・平成 ( ) 年 ( ) 月ごろ

問 12 【問 10 で「1. ある」を選択した方のみご回答ください】

直近であなたが札幌市に引っ越してきた時の前の居住地はどこですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 北海道内の他の市町村
2. 他の都府県 → (都府県名: )
3. 国外

問 13 【問 10 で「1. ある」を選択した方のみご回答ください】

直近であなたが札幌市に引っ越してきた時の理由はなんですか。(ご本人以外の理由を含めて、当てはまるものを優先順位が高い順に3つまで選んでください)

- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 就職のため               | 9. 結婚又は離婚のため          |
| 2. 転職のため(仕事が決まっていた)    | 10. 通勤、通学が不便だったため     |
| 3. 求職のため(仕事が決まっていなかった) | 11. 入学、進学、転校、受講のため    |
| 4. 開業のため               | 12. 定年退職後(老後)のため      |
| 5. 転勤のため               | 13. 家族、親族と同居又は近くに住むため |
| 6. 住宅事情                | 14. 家族、親族から独立(別居)するため |
| 7. 生活環境上の理由            | 15. 入院・入所のため          |
| 8. 子育て環境上の理由           | 16. その他 ( )           |

※優先順位が高い順に該当する番号を記入

1 位

2 位

3 位

問 14 【問 10 で「1. ある」を選択した方のみご回答ください】

問 13 の理由は主に誰の理由ですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 本人

2. 本人以外 ( )

問 15 【全員ご回答ください】最後の学校を卒業した時の居住地と年齢についてお聞きします。

①最後の学校を卒業したときの居住地はどこですか。(あてはまるもの1つに○)

1. まだ卒業していない		
2. 現在と同じ区		
3. 札幌市内の他の区	※他の区の場合、該当する区に○	1. 中央区 6. 豊平区
4. 北海道内の他の市町村		2. 北区 7. 清田区
5. 他の都府県 → (都府県名: )		3. 東区 8. 南区
6. 国外		4. 白石区 9. 西区
		5. 厚別区 10. 手稲区

②最後の学校を卒業したときの年齢は何歳ですか。

最後の学校を卒業したときの年齢 ( ) 歳

問 16 【全員ご回答ください】はじめて仕事を持った時の居住地と年齢についてお聞きします。

①はじめて仕事を持ったときの居住地はどこですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 仕事を持ったことがない		
2. 現在と同じ区		
3. 札幌市内の他の区	※他の区の場合、該当する区に○	1. 中央区 6. 豊平区
4. 北海道内の他の市町村		2. 北区 7. 清田区
5. 他の都府県 → (都府県名: )		3. 東区 8. 南区
6. 国外		4. 白石区 9. 西区
		5. 厚別区 10. 手稲区

②はじめて仕事を持った時の年齢は何歳ですか。

はじめて仕事を持った時の年齢 ( ) 歳

問 17 【全員ご回答ください】はじめて結婚した直後の居住地と年齢についてお聞きします。

①はじめて結婚した直後の居住地はどこですか。(あてはまるもの1つに○)

1. まだ結婚していない	
2. 現在と同じ区	
3. 札幌市内の他の区	※他の区の場合、該当する区に○
4. 北海道内の他の市町村	
5. 他の都府県 → (都府県名： )	
6. 国外	

1. 中央区	6. 豊平区
2. 北区	7. 清田区
3. 東区	8. 南区
4. 白石区	9. 西区
5. 厚別区	10. 手稲区

②はじめて結婚した直後の年齢は何歳ですか。

はじめて結婚した直後の年齢

( ) 歳

問 18 【全員ご回答ください】あなたは札幌市に住み続けたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 札幌市に住み続けたい
2. できれば道内の他市町村へ移りたい
3. できれば道外へ移りたい
4. よくわからない

問 19 【全員ご回答ください】あなたは、5年以内に札幌市から転出する可能性はありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. ある	
2. ない	⇒ 問 24 へ
3. わからない	⇒ 問 24 へ

問 20 【問 19 で「1. ある」を選択した方のみご回答ください】転出するとした場合、居住する可能性がある地域はどこですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 札幌市以外の道内市町村	
2. 他の都府県 (都府県名： )	
3. 外国	
4. わからない	









1. 人がいなくなって地域の活力がなくなるという不安
2. 働き手がいなくなる不安
3. 除雪などのインフラ維持サービスが行き届かなくなる不安
4. 医療・介護など福祉サービスが行き届かなくなる不安
5. 年金など社会保障制度が立ち行かなくなるという不安
6. 空家が増加して地域が寂れるという不安
7. 公共交通機関が廃止されて不便になるという不安
8. スーパーや商店がなくなるという不安
9. 公共料金が高くなるという不安
10. 災害が起きた場合に支えてくれる人がいないという不安
11. 教育機関がなくなるという不安
12. その他（ )

問 29 【全員ご回答ください】人口減少に対応するための札幌市における必要な取組はなんだと思いますか。あてはまるもの3つまでに○を付けてください。

1. 地域産業の競争力強化
2. 正規雇用化の推進などの雇用対策
3. 移住を希望する人たちの受入
4. 企業誘致
5. 地方大学の活性化
6. 若い世代の就職支援
7. 結婚、妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援
8. 保育所整備など子育て支援の充実
9. 仕事と生活の調和（ワークライフバランス）
10. 町内会やお祭りなどの地域コミュニティづくり
11. 移動しやすい交通の整備
12. コンパクトなまちづくり
13. 在宅医療を含めた医療・介護提供体制の整備
14. その他（ )
15. 特に取組の必要はない

問 30 【全員ご回答ください】札幌市は人口減少問題にどのように取り組むべきと思いますか。（あてはまるもの1つに○）

1. すぐに取り組むべき
2. 次世代のために徐々に取り組むべき
3. 将来の問題であり、当面取組は必要ない
4. 人口減少問題に取り組む必要は全くない

問 31 【全員ご回答ください】 少子化が人口減少の要因の1つになっていますが、あなたは、札幌市の少子化が進んでいる要因は何だと思いますか。あてはまるもの3つまでに○を付けてください。

1. 雇用が不安定だから
2. 収入が低いから
3. 未婚化・晩婚化が進んでいるから
4. 妊娠、出産に対する支援が少ないから
5. 子育ての心理的・肉体的負担が大きいから
6. 子育てと仕事の両立が難しいから
7. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
8. 子どもを産み育てるための住宅環境の確保が難しいから
9. 男性の家事、子育てへの理解が得られないから
10. 自分や夫婦のみの生活を大切にしたい人が増えたから
11. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから
12. その他（ )

問 32 【全員ご回答ください】 少子化に歯止めをかけるために、札幌市において必要な取組は何だと思いますか。あてはまるもの3つまでに○を付けてください。

1. 若い人たちへの雇用や生活の安定
2. 若い世代への結婚相談、結婚資金の融資や補助など、結婚に対する支援
3. 不妊治療や産後ケアなど、妊娠・出産に対する支援
4. 妊娠、出産から子育てまで切れ目のない相談支援体制の整備
5. 子育てと仕事を両立できる職場環境づくり
6. 保育所や認定こども園などの整備
7. 保育料や幼児教育無料など、子育ての経済的負担の軽減
8. 公営住宅への子育て世帯の優先入居など住宅面の支援
9. 男性が育児に参加できる環境づくり
10. 結婚・出産に関する情報提供や正しい知識の普及
11. いじめや犯罪などから子どもを守る施策
12. その他（ )

問 33 【全員ご回答ください】札幌以外の道内市町村の人口減少が進むと、札幌市の経済の規模が縮小するなどの影響が懸念されていますが、札幌市が北海道全体を元気にしていくために、道内の他市町村と連携して、北海道の魅力の発信や経済の活性化など、人口減少対策に取り組んでいくことについてどのように感じますか。(あてはまるもの1つに○)

1. とても良い取組だと思う
2. 良い取組だと思う
3. どちらとも言えない
4. あまり必要ない
5. 全く必要ない

ご協力ありがとうございました

調査票は同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに

**4月22日（水）**までに投函してください

## 2 単純集計表



Q 1、2 性別、年齢を教えてください。

年 齢	総 数 1)		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,655	100.0	1,571	100.0	2,079	100.0
18歳～19歳	21	0.6	6	0.4	15	0.7
20歳～24歳	126	3.4	42	2.7	84	4.0
25歳～29歳	152	4.2	57	3.6	95	4.6
30歳～34歳	213	5.8	78	5.0	135	6.5
35歳～39歳	235	6.4	79	5.0	156	7.5
40歳～44歳	292	8.0	116	7.4	176	8.5
45歳～49歳	265	7.3	114	7.3	151	7.3
50歳～54歳	311	8.5	130	8.3	181	8.7
55歳～59歳	326	8.9	144	9.2	182	8.8
60歳～64歳	414	11.3	194	12.3	220	10.6
65歳～69歳	424	11.6	193	12.3	231	11.1
70歳～74歳	336	9.2	166	10.6	170	8.2
75歳～79歳	223	6.1	118	7.5	104	5.0
80歳～74歳	177	4.8	84	5.3	93	4.5
85歳以上	104	2.8	43	2.7	61	2.9
不詳	36	1.0	7	0.4	25	1.2

注：1) 性別「不詳」を含む。

Q 3 現在の居住区を教えてください。

区	総 数 1)		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,655	100.0	1,571	100.0	2,079	100.0
札幌市中央区	440	12.0	183	11.6	256	12.3
札幌市北区	507	13.9	222	14.1	284	13.7
札幌市東区	474	13.0	214	13.6	260	12.5
札幌市白石区	352	9.6	134	8.5	218	10.5
札幌市厚別区	267	7.3	126	8.0	141	6.8
札幌市豊平区	441	12.1	183	11.6	258	12.4
札幌市清田区	205	5.6	98	6.2	107	5.1
札幌市南区	300	8.2	129	8.2	171	8.2
札幌市西区	384	10.5	165	10.5	219	10.5
札幌市手稲区	265	7.3	113	7.2	152	7.3
札幌市以外	13	0.4	4	0.3	9	0.4
不詳	7	0.2	—	—	4	0.2

注：1) 性別「不詳」を含む。

Q 4 あなたを含めて世帯に普段住んでいる人は全員で何人ですか。

世 帯 人 員	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
1人	537	14.8	188	12.0	349	16.9
2人	1,443	39.7	678	43.3	765	37.0
3人	868	23.9	381	24.3	487	23.6
4人	555	15.3	219	14.0	336	16.3
5人	147	4.0	69	4.4	78	3.8
6人	55	1.5	20	1.3	35	1.7
7人以上	14	0.4	7	0.4	7	0.3
不詳	14	0.4	5	0.3	9	0.4
平均人数	2.60		2.61		2.59	

Q 5 現在、配偶者はいますか。

配 偶 者 の 有 無	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
未婚	619	17.0	249	15.9	370	17.9
配偶者あり (配偶者と同居、初婚)	2,232	61.4	1,064	67.9	1,168	56.5
配偶者あり (配偶者と同居、再婚)	176	4.8	100	6.4	76	3.7
配偶者あり (配偶者と別居、初婚)	69	1.9	23	1.5	46	2.2
配偶者あり (配偶者と別居、再婚)	4	0.1	2	0.1	2	0.1
離別	218	6.0	55	3.5	163	7.9
死別	260	7.2	48	3.1	212	10.3
不詳	55	1.5	26	1.7	29	1.4

Q 6 最後に卒業した学校についてご回答ください。

最 終 学 歴	総 数		男		女	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
在学中	39	1.1	14	0.9	25	1.2
中学校（高校中退の場合も含む）	379	10.4	158	10.1	221	10.7
高校	1,434	39.5	587	37.5	847	41.0
専修学校	412	11.3	123	7.8	289	14.0
短期大学、高専など	431	11.9	64	4.1	367	17.8
大学	791	21.8	529	33.8	262	12.7
大学院	80	2.2	64	4.1	16	0.8
その他	47	1.3	22	1.4	25	1.2
不詳	20	0.6	6	0.4	14	0.7

Q 7 現在のおつとめの状況をご回答ください。

現 在 の 勤 務 状 況	総 数		男		女	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
正規の職員	939	25.8	611	39.0	328	15.9
パート・アルバイト	485	13.3	92	5.9	393	19.0
派遣・嘱託・契約社員	235	6.5	129	8.2	106	5.1
自営業主・家族従業者	216	5.9	138	8.8	78	3.8
無職・家事	1,600	44.0	545	34.8	1,055	51.1
学生	63	1.7	17	1.1	46	2.2
その他	32	0.9	14	0.9	18	0.9
不詳	63	1.7	21	1.3	42	2.0

Q 8 現在の職種をご回答ください。（現在働いている人のみ）

現 在 の 職 業 の 産 業（大分類）	総 数		男		女	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
総数	1,907	100.0	984	100.0	923	100.0
農林漁業	8	0.4	5	0.5	3	0.3
鉱業、採石業、砂利採取業	6	0.3	4	0.4	2	0.2
建設業	154	8.1	119	12.1	35	3.8
製造業	109	5.7	67	6.8	42	4.6
電気・ガス・熱供給・水道業	28	1.5	23	2.3	5	0.5
情報通信業	72	3.8	52	5.3	20	2.2
運輸業、郵便業	79	4.1	65	6.6	14	1.5
卸売業、小売業	211	11.1	115	11.7	96	10.4
金融業、保険業	72	3.8	23	2.3	49	5.3
不動産業、物品賃貸業	59	3.1	33	3.4	26	2.8
学術研究、専門・技術サービス業	74	3.9	45	4.6	29	3.1
宿泊業、飲食サービス業	86	4.5	32	3.3	54	5.9
生活関連サービス業、娯楽業	82	4.3	27	2.7	55	6.0
教育、学習支援業	91	4.8	34	3.5	57	6.2
医療、福祉	317	16.6	86	8.7	231	25.0
複合サービス事業	28	1.5	9	0.9	19	2.1
サービス業（他に分類されないもの）	223	11.7	113	11.5	110	11.9
公務（他に分類されるものを除く）	133	7.0	103	10.5	30	3.3
その他	34	1.8	15	1.5	19	2.1
不詳	41	2.1	14	1.4	27	2.9



Q9 あなたが生まれた場所を教えてください。

出 生 地	総 数		男		女	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
現在と同じ区	383	10.5	162	10.3	221	10.7
札幌市内の他の区	587	16.2	250	16.0	337	16.3
中央区	187	5.1	83	5.3	104	5.0
北区	57	1.6	24	1.5	33	1.6
東区	63	1.7	36	2.3	27	1.3
白石区	66	1.8	24	1.5	42	2.0
厚別区	18	0.5	8	0.5	10	0.5
豊平区	78	2.1	28	1.8	50	2.4
清田区	8	0.2	4	0.3	4	0.2
南区	34	0.9	15	1.0	19	0.9
西区	53	1.5	17	1.1	36	1.7
手稲区	22	0.6	10	0.6	12	0.6
不詳	1	0.0	1	0.1	—	—
北海道内の他の市町村	2,108	58.0	895	57.1	1,213	58.7
他の都府県	459	12.6	208	13.3	251	12.1
東北	122	3.4	52	3.3	70	3.4
北関東	26	0.7	17	1.1	9	0.4
東京圏	144	4.0	60	3.8	84	4.1
中部・北陸	35	1.0	18	1.1	17	0.8
中京圏	21	0.6	7	0.4	14	0.7
大阪圏	40	1.1	20	1.3	20	1.0
京阪周辺	6	0.2	3	0.2	3	0.1
中国	16	0.4	9	0.6	7	0.3
四国	8	0.2	3	0.2	5	0.2
九州・沖縄	37	1.0	17	1.1	20	1.0
不詳	4	0.1	2	0.1	2	0.1
国外	68	1.9	42	2.7	26	1.3
不詳	28	0.8	10	0.6	18	0.9

Q10 あなたは札幌市以外から引っ越してきたことがありますか。

引 っ 越 し 経 験 の 有 無	総 数		男		女	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
ある	2,961	81.5	1,297	82.8	1,664	80.5
ない	643	17.7	258	16.5	385	18.6
不詳	29	0.8	12	0.8	17	0.8

Q11 【Q10で「ある」と回答した方のみ】  
直近で札幌以外から引っ越してきたのはいつですか。

引 っ 越 し て き た 時 期	総 数		男		女	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
総数	2,961	100.0	1,297	100.0	1,664	100.0
1949年以前	28	0.9	10	0.8	18	1.1
1950年代	91	3.1	46	3.5	45	2.7
1960年代	291	9.8	143	11.0	148	8.9
1970年代	415	14.0	173	13.3	242	14.5
1980年代	518	17.5	242	18.7	276	16.6
1990年代	522	17.6	216	16.7	306	18.4
2000年代	550	18.6	216	16.7	334	20.1
2010年代	474	16.0	223	17.2	251	15.1
不詳	72	2.4	28	2.2	44	2.6

Q12 【Q10で「ある」と回答した方のみ】

直近で札幌に引っ越してきた前の居住地はどこですか。

引 っ 越 す 直 前 の 居 住 地	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	2,961	100.0	1,297	100.0	1,664	100.0
北海道内の他の市町村	2,178	73.6	909	70.1	1,269	76.3
他の都府県	748	25.3	374	28.8	374	22.5
東北	102	3.4	46	3.5	56	3.4
北関東	30	1.0	12	0.9	18	1.1
東京圏	432	14.6	224	17.3	208	12.5
中部・北陸	35	1.2	23	1.8	12	0.7
中京圏	24	0.8	9	0.7	15	0.9
大阪圏	6	0.2	3	0.2	3	0.2
京阪周辺	60	2.0	29	2.2	31	1.9
中国	8	0.3	4	0.3	4	0.2
四国	8	0.3	5	0.4	3	0.2
九州・沖縄	29	1.0	14	1.1	15	0.9
不詳	14	0.5	5	0.4	9	0.5
国外	20	0.7	8	0.6	12	0.7
不詳	15	0.5	6	0.5	9	0.5

Q13 【Q10で「ある」と回答した方のみ】

直近であなたが札幌に引っ越してきた時の理由は何ですか。

【総数】

引 っ 越 し て き た 理 由	総 数		1 位		2 位		3 位	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	2,961	100.0	2,961	100.0	2,961	100.0	2,961	100.0
就職のため	478	16.1	356	12.0	94	3.2	28	0.9
転職のため(仕事が決まっていた)	347	11.7	247	8.3	77	2.6	23	0.8
求職のため(仕事が決まっていなかった)	208	7.0	100	3.4	64	2.2	44	1.5
開業のため	43	1.5	27	0.9	10	0.3	6	0.2
転勤のため	1,056	35.7	963	32.5	58	2.0	35	1.2
住宅事情	312	10.5	85	2.9	121	4.1	106	3.6
生活環境上の理由	491	16.6	123	4.2	179	6.0	189	6.4
子育て環境上の理由	189	6.4	38	1.3	76	2.6	75	2.5
結婚又は離婚のため	325	11.0	244	8.2	60	2.0	21	0.7
通勤、通学が不便だったため	211	7.1	52	1.8	115	3.9	44	1.5
入学、進学、転校、受講のため	324	10.9	233	7.9	58	2.0	33	1.1
定年退職後(老後)のため	262	8.8	118	4.0	82	2.8	62	2.1
家族、親族と同居又は近くに住むため	647	21.9	228	7.7	264	8.9	155	5.2
家族、親族から独立(別居)するため	175	5.9	36	1.2	78	2.6	61	2.1
入院・入所のため	36	1.2	19	0.6	8	0.3	9	0.3
その他	115	3.9	63	2.1	16	0.5	36	1.2
不詳	—	—	29	1.0	1,601	54.1	2,034	68.7

【男】

引 っ 越 し て き た 理 由	総 数		1 位		2 位		3 位	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	1,297	100.0	1,297	100.0	1,297	100.0	1,297	100.0
就職のため	255	19.7	194	15.0	51	3.9	10	0.8
転職のため(仕事が決まっていた)	178	13.7	130	10.0	39	3.0	9	0.7
求職のため(仕事が決まっていなかった)	97	7.5	53	4.1	29	2.2	15	1.2
開業のため	26	2.0	14	1.1	9	0.7	3	0.2
転勤のため	509	39.2	469	36.2	19	1.5	21	1.6
住宅事情	135	10.4	38	2.9	51	3.9	46	3.5
生活環境上の理由	217	16.7	54	4.2	76	5.9	87	6.7
子育て環境上の理由	80	6.2	14	1.1	38	2.9	28	2.2
結婚又は離婚のため	67	5.2	30	2.3	28	2.2	9	0.7
通勤、通学が不便だったため	73	5.6	19	1.5	38	2.9	16	1.2
入学、進学、転校、受講のため	124	9.6	87	6.7	27	2.1	10	0.8
定年退職後(老後)のため	135	10.4	57	4.4	44	3.4	34	2.6
家族、親族と同居又は近くに住むため	250	19.3	81	6.2	95	7.3	74	5.7
家族、親族から独立(別居)するため	52	4.0	9	0.7	21	1.6	22	1.7
入院・入所のため	14	1.1	9	0.7	2	0.2	3	0.2
その他	48	3.7	28	2.2	5	0.4	15	1.2
不詳	—	—	11	0.8	725	55.9	895	69.0

## 【女】

引 っ 越 し て き た 理 由	総 数		1 位		2 位		3 位	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	1,664	100.0	1,664	100.0	1,664	100.0	1,664	100.0
就職のため	223	13.4	162	9.7	43	2.6	18	1.1
転職のため(仕事が決まっていた)	169	10.2	117	7.0	38	2.3	14	0.8
求職のため(仕事が決まっていなかった)	111	6.7	47	2.8	35	2.1	29	1.7
開業のため	17	1.0	13	0.8	1	0.1	3	0.2
転勤のため	547	32.9	494	29.7	39	2.3	14	0.8
住宅事情	177	10.6	47	2.8	70	4.2	60	3.6
生活環境上の理由	274	16.5	69	4.1	103	6.2	102	6.1
子育て環境上の理由	109	6.6	24	1.4	38	2.3	47	2.8
結婚又は離婚のため	258	15.5	214	12.9	32	1.9	12	0.7
通勤、通学が不便だったため	138	8.3	33	2.0	77	4.6	28	1.7
入学、進学、転校、受講のため	200	12.0	146	8.8	31	1.9	23	1.4
定年退職後(老後)のため	127	7.6	61	3.7	38	2.3	28	1.7
家族、親族と同居又は近くに住むため	397	23.9	147	8.8	169	10.2	81	4.9
家族、親族から独立(別居)するため	123	7.4	27	1.6	57	3.4	39	2.3
入院・入所のため	22	1.3	10	0.6	6	0.4	6	0.4
その他	67	4.0	35	2.1	11	0.7	21	1.3
不詳	—	—	18	1.1	876	52.6	1,139	68.4

## Q14 【Q10で「ある」と回答した方のみ】

Q13の理由は主に誰の理由ですか。

引 っ 越 し の 主 因 者	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	2,961	100.0	1,297	100.0	1,664	100.0
本人	1,804	60.9	1,060	81.7	744	44.7
本人以外	1,077	36.4	206	15.9	871	52.3
不詳	80	2.7	31	2.4	49	2.9

## Q15-1 最後の学校を卒業した時の居住地はどこですか。

最 終 学 卒 時 の 居 住 地	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
まだ卒業していない	42	1.2	12	0.8	30	1.5
現在と同じ区	640	17.6	266	17.0	374	18.1
札幌市内の他の区	919	25.3	372	23.7	547	26.5
中央区	187	5.1	69	4.4	118	5.7
北区	123	3.4	56	3.6	67	3.2
東区	100	2.8	44	2.8	56	2.7
白石区	100	2.8	43	2.7	57	2.8
厚別区	45	1.2	19	1.2	26	1.3
豊平区	127	3.5	58	3.7	69	3.3
清田区	29	0.8	8	0.5	21	1.0
南区	86	2.4	20	1.3	66	3.2
西区	81	2.2	33	2.1	48	2.3
手稲区	39	1.1	22	1.4	17	0.8
不詳	2	0.1	—	—	2	0.1
北海道内の他の市町村	1,435	39.5	589	37.6	846	40.9
他の都府県	551	15.2	309	19.7	242	11.7
東北	108	3.0	56	3.6	52	2.5
北関東	24	0.7	16	1.0	8	0.4
東京圏	273	7.5	167	10.7	106	5.1
中部・北陸	19	0.5	11	0.7	8	0.4
中京圏	20	0.6	7	0.4	13	0.6
大阪圏	10	0.3	3	0.2	7	0.3
京阪周辺	53	1.5	24	1.5	29	1.4
中国	7	0.2	2	0.1	5	0.2
四国	5	0.1	2	0.1	3	0.1
九州・沖縄	22	0.6	15	1.0	7	0.3
不詳	10	0.3	6	0.4	4	0.2
国外	12	0.3	6	0.4	6	0.3
不詳	34	0.9	13	0.8	21	1.0

Q15-2 最後の学校を卒業したときの年齢は何歳ですか。

最 終 学 卒 年 齢	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,591	100.0	1,555	100.0	2,036	100.0
18歳未満	435	12.1	185	11.9	250	12.3
18～19歳	1,443	40.2	556	35.8	887	43.6
20～24歳	1,462	40.7	672	43.2	790	38.8
25～29歳	112	3.1	79	5.1	33	1.6
30～34歳	18	0.5	9	0.6	9	0.4
35～39歳	12	0.3	7	0.5	5	0.2
40歳以上	21	0.6	4	0.3	17	0.8
不詳	88	2.5	43	2.8	45	2.2
平均年齢(歳)	19.8		20.3		19.4	

Q16-1 初めて仕事を持ったときの居住地はどこですか。

居 住 地	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
仕事を持ったことがない	111	3.1	26	1.7	85	4.1
現在と同じ区	698	19.2	288	18.4	410	19.8
札幌市内の他の区	1,107	30.5	484	30.9	623	30.2
中央区	331	9.1	134	8.6	197	9.5
北区	139	3.8	67	4.3	72	3.5
東区	120	3.3	53	3.4	67	3.2
白石区	125	3.4	52	3.3	73	3.5
厚別区	37	1.0	14	0.9	23	1.1
豊平区	135	3.7	64	4.1	71	3.4
清田区	19	0.5	8	0.5	11	0.5
南区	77	2.1	31	2.0	46	2.2
西区	87	2.4	44	2.8	43	2.1
手稲区	27	0.7	13	0.8	14	0.7
不詳	10	0.3	4	0.3	6	0.3
北海道内の他の市町村	1,134	31.2	449	28.7	685	33.2
他の都府県	533	14.7	301	19.2	232	11.2
東北	58	1.6	29	1.9	29	1.4
北関東	19	0.5	9	0.6	10	0.5
東京圏	322	8.9	195	12.4	127	6.1
中部・北陸	17	0.5	9	0.6	8	0.4
中京圏	30	0.8	13	0.8	17	0.8
大阪圏	46	1.3	22	1.4	24	1.2
京阪周辺	6	0.2	2	0.1	4	0.2
中国	8	0.2	3	0.2	5	0.2
四国	2	0.1	1	0.1	1	0.0
九州・沖縄	18	0.5	14	0.9	4	0.2
不詳	7	0.2	4	0.3	3	0.1
国外	10	0.3	4	0.3	6	0.3
不詳	40	1.1	15	1.0	25	1.2

Q16-2 初めて仕事を持ったときの年齢は何歳ですか。

初 め て 仕 事 を 持 っ た 時 の 年 齢	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,522	100.0	1,541	100.0	1,981	100.0
18歳未満	383	10.9	188	12.2	195	9.8
18～19歳	1,357	38.5	528	34.3	829	41.8
20～24歳	1,561	44.3	698	45.3	863	43.6
25～29歳	117	3.3	92	6.0	25	1.3
30～34歳	18	0.5	8	0.5	10	0.5
35～39歳	14	0.4	2	0.1	12	0.6
40歳以上	16	0.5	5	0.3	11	0.6
不詳	56	1.6	20	1.3	36	1.8
平均年齢(歳)	19.9		20.3		19.6	

Q17-1 初めて結婚した直後の居住地はどこですか。

初 婚 時 の 居 住 地	総 数		男		女	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
まだ結婚していない	602	16.6	246	15.7	356	17.2
現在と同じ区	868	23.9	357	22.8	511	24.7
札幌市内の他の区	933	25.7	427	27.2	506	24.5
中央区	164	4.5	60	3.8	104	5.0
北区	116	3.2	52	3.3	64	3.1
東区	139	3.8	75	4.8	64	3.1
白石区	142	3.9	64	4.1	78	3.8
厚別区	24	0.7	11	0.7	13	0.6
豊平区	152	4.2	78	5.0	74	3.6
清田区	12	0.3	6	0.4	6	0.3
南区	62	1.7	30	1.9	32	1.5
西区	97	2.7	39	2.5	58	2.8
手稲区	18	0.5	10	0.6	8	0.4
不詳	7	0.2	2	0.1	5	0.2
北海道内の他の市町村	872	24.0	380	24.3	492	23.8
他の都府県	305	8.4	138	8.8	167	8.1
東北	36	1.0	15	1.0	21	1.0
北関東	8	0.2	5	0.3	3	0.1
東京圏	193	5.3	88	5.6	105	5.1
中部・北陸	6	0.2	4	0.3	2	0.1
中京圏	18	0.5	8	0.5	10	0.5
大阪圏	20	0.6	9	0.6	11	0.5
京阪周辺	3	0.1	1	0.1	2	0.1
中国	2	0.1	—	—	2	0.1
四国	1	0.0	1	0.1	—	—
九州・沖縄	15	0.4	7	0.4	8	0.4
不詳	3	0.1	—	—	3	0.1
国外	11	0.3	6	0.4	5	0.2
不詳	42	1.2	13	0.8	29	1.4

Q17-2 初めて結婚した直後の年齢は何歳ですか。

初 婚 時 の 年 齢	総 数		男		女	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
総数	3,031	100.0	1,321	100.0	1,710	100.0
18歳未満	2	0.1	1	0.1	1	0.1
18～19歳	46	1.5	4	0.3	42	2.5
20～24歳	997	32.9	273	20.7	724	42.3
25～29歳	1,361	44.9	710	53.7	651	38.1
30～34歳	406	13.4	221	16.7	185	10.8
35～39歳	115	3.8	66	5.0	49	2.9
40歳以上	36	1.2	22	1.7	14	0.8
不詳	68	2.2	24	1.8	44	2.6
平均年齢 (歳)	26.4		27.5		25.6	

Q18 あなたは札幌市に住み続けたいと思いますか。

項 目	総 数		男		女	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
札幌市に住み続けたい	3,057	84.1	1,333	85.1	1,724	83.4
できれば道内の各市町村へ移りたい	97	2.7	47	3.0	50	2.4
できれば道外へ移りたい	149	4.1	61	3.9	88	4.3
よくわからない	314	8.6	121	7.7	193	9.3
不詳	16	0.4	5	0.3	11	0.5

Q19 あなたは、5年以内に札幌市から転出する可能性はありますか。

5年以内の転出の可能性の有無	総 数		男		女	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
ある	288	7.9	155	9.9	133	6.4
ない	2,746	75.6	1,154	73.6	1,592	77.1
わからない	584	16.1	250	16.0	334	16.2
不詳	15	0.4	8	0.5	7	0.3

Q20 【Q19で「ある」と回答した方のみ】

転出するとした場合、居住する可能性がある地域はどこですか。

地 域	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	288	100.0	155	100.0	133	100.0
札幌市以外の道内市町村	106	36.8	59	38.1	47	35.3
他の都府県	97	33.7	47	30.3	50	37.6
東北	1	0.3	—	—	1	0.8
北関東	1	0.3	1	0.6	—	—
東京圏	48	16.7	24	15.5	24	18.0
中部・北陸	—	—	—	—	—	—
中京圏	3	1.0	2	1.3	1	0.8
大阪圏	1	0.3	—	—	1	0.8
京阪周辺	—	—	—	—	—	—
中国	1	0.3	—	—	1	0.8
四国	—	—	—	—	—	—
九州・沖縄	4	1.4	2	1.3	2	1.5
不詳	38	13.2	18	11.6	20	15.0
国外	8	2.8	2	1.3	6	4.5
わからない	76	26.4	46	29.7	30	22.6
不詳	1	0.3	1	0.6	—	—

Q21 【Q19で「ある」と答えた方のみ】

転出するとした場合、考えられる理由は何ですか。

転 出 の 理 由	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	288	100.0	155	100.0	133	100.0
就職のため	26	9.0	11	7.1	15	11.3
転職のため	15	5.2	10	6.5	5	3.8
求職のため	1	0.3	1	0.6	—	—
開業のため	3	1.0	2	1.3	1	0.8
転勤のため	165	57.3	102	65.8	63	47.4
住宅事情	5	1.7	1	0.6	4	3.0
生活環境上の理由	11	3.8	6	3.9	5	3.8
子育て環境上の理由	6	2.1	2	1.3	4	3.0
結婚又は離婚のため	12	4.2	1	0.6	11	8.3
通勤、通学が不便だったため	2	0.7	1	0.6	1	0.8
入学、進学、転校、受講のため	6	2.1	3	1.9	3	2.3
定年退職後（老後）のため	11	3.8	10	6.5	1	0.8
家族、親族と同居又は近くに住むため	16	5.6	4	2.6	12	9.0
家族、親族から独立（別居）するため	1	0.3	—	—	1	0.8
入院・入所のため	—	—	—	—	—	—
その他	8	2.8	1	0.6	7	5.3

Q22 【Q21で就職、転職、求職、開業と答えた方のみ】

就職、転職、求職、開業する（希望する）職種は何ですか。

産 業（大分類）	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	45	100.0	24	100.0	21	100.0
農林漁業	2	4.4	—	—	2	9.5
鉱業、採石業、砂利採取業	1	2.2	1	4.2	—	—
建設業	1	2.2	—	—	1	4.8
製造業	2	4.4	1	4.2	1	4.8
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—	—
情報通信業	—	—	—	—	—	—
運輸業、郵便業	1	2.2	1	4.2	—	—
卸売業、小売業	2	4.4	2	8.3	—	—
金融業、保険業	1	2.2	1	4.2	—	—
不動産業、物品賃貸業	—	—	—	—	—	—
学術研究、専門・技術サービス業	7	15.6	3	12.5	4	19.0
宿泊業、飲食サービス業	3	6.7	2	8.3	1	4.8
生活関連サービス業、娯楽業	—	—	—	—	—	—
教育、学習支援業	7	15.6	3	12.5	4	19.0
医療、福祉	7	15.6	2	8.3	5	23.8
複合サービス事業	2	4.4	2	8.3	—	—
サービス業（他に分類されないもの）	2	4.4	2	8.3	—	—
公務（他に分類されるものを除く）	1	2.2	1	4.2	—	—
その他	5	11.1	3	12.5	2	9.5
不詳	1	2.2	—	—	1	4.8

Q23 【Q21で就職、転職、求職、開業と答えた方のみ】  
札幌市以外で就職、転職、求職、開業を希望する理由はなんですか。

(複数回答)

項 目	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	45	100.0	24	100.0	21	100.0
より高い賃金を得るため	11	24.4	4	16.7	7	33.3
自分の専門能力や技能を生かせる仕事に就くため	17	37.8	9	37.5	8	38.1
福利厚生が充実した仕事に就くため	3	6.7	1	4.2	2	9.5
海外との取引などグローバルな仕事に携わりたいため	4	8.9	3	12.5	1	4.8
正職員として働くことが出来る仕事に就くため	13	28.9	7	29.2	6	28.6
開業後の顧客・販路が期待できるため	—	—	—	—	—	—
地元で就職したいため	5	11.1	1	4.2	4	19.0
その他	9	20.0	6	25.0	3	14.3
特に理由はない	2	4.4	1	4.2	1	4.8

Q24 現在の居住地に満足していますか。

居 住 地 へ の 満 足 度 合 い	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
非常に満足している	1,177	32.4	551	35.2	626	30.3
やや満足している	2,013	55.4	850	54.2	1,163	56.3
あまり満足していない	372	10.2	133	8.5	239	11.6
全く満足していない	44	1.2	18	1.1	26	1.3
不詳	27	0.7	15	1.0	12	0.6

Q25 【Q24で「非常に満足している」、「やや満足している」と答えた方のみ】  
その理由はなんですか。

(複数回答)

満 足 し て い る 理 由	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,190	100.0	1,401	100.0	1,789	100.0
経済的なメリット(安定した収入を得ている、安定した職がある等)	669	21.0	342	24.4	327	18.3
家族が近くに住んでいるから	997	31.3	394	28.1	603	33.7
友人、知人が多い、隣近所の付き合いがあるなど、地域に愛着を感じているから	864	27.1	313	22.3	551	30.8
通勤・通学の交通の便がいいから	945	29.6	421	30.0	524	29.3
保育園などの子育て環境が充実しているから	48	1.5	15	1.1	33	1.8
子どもの教育環境が充実しているから	150	4.7	59	4.2	91	5.1
公共交通機関や買い物環境が整っているなど日常生活が充実しているから	1,845	57.8	806	57.5	1,039	58.1
医療・福祉・介護サービスが充実しているから	627	19.7	310	22.1	317	17.7
教育文化施設、スポーツ施設が充実しているから	151	4.7	84	6.0	67	3.7
緑が多く緑が豊かだから	750	23.5	318	22.7	432	24.1
街並みや景観などが美しいから	319	10.0	148	10.6	171	9.6
治安や防犯に関する取り組みが充実しているから	162	5.1	74	5.3	88	4.9
その他	122	3.8	57	4.1	65	3.6
特に理由はない	135	4.2	71	5.1	64	3.6

Q26 【Q24で「あまり満足していない」、「全く満足していない」と答えた方のみ】  
その理由はなんですか。

(複数回答)

満 足 し て い な い 理 由	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	416	100.0	151	100.0	265	100.0
経済的なデメリット(安定した収入を得られない、安定した職がない等)	72	17.3	25	16.6	47	17.7
家族が違う地域に住んでいるから	51	12.3	6	4.0	45	17.0
友人、知人が少ない、隣近所の付き合いがないなど、地域に愛着を感じないから	97	23.3	29	19.2	68	25.7
通勤・通学の交通の便が不便だから	84	20.2	29	19.2	55	20.8
保育園などの子育て環境が不十分だから	19	4.6	5	3.3	14	5.3
子どもの教育環境が不十分だから	23	5.5	5	3.3	18	6.8
公共交通機関や買い物環境が整っていないなど日常生活が不便だから	124	29.8	45	29.8	79	29.8
医療・福祉・介護サービスが不十分だから	42	10.1	15	9.9	27	10.2
教育文化施設、スポーツ施設が不十分だから	35	8.4	8	5.3	27	10.2
緑が少ないなど自然の豊かさを感じないから	33	7.9	18	11.9	15	5.7
街並みや景観などを美しいと感じないから	47	11.3	18	11.9	29	10.9
治安や防犯に関する取り組みが不十分だから	49	11.8	22	14.6	27	10.2
その他	126	30.3	54	35.8	72	27.2
特に理由はない	24	5.8	12	7.9	12	4.5

Q27 札幌市において人口減少が進むことへの将来の不安はありますか。

人 口 減 少 へ の 不 安 の 有 無	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
非常に不安	553	15.2	270	17.2	283	13.7
まあまあ不安	1,273	35.0	518	33.1	755	36.5
普通	897	24.7	375	23.9	522	25.3
あまり不安ではない	713	19.6	296	18.9	417	20.2
全く不安ではない	167	4.6	93	5.9	74	3.6
不詳	30	0.8	15	1.0	15	0.7

Q28 【Q27で「非常に不安」、「まあまあ不安」と答えた方のみ】  
どのような不安がありますか。

(複数回答)

人 口 減 少 に よ る 不 安 の 内 容	総 数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	1,826	100.0	788	100.0	1,038	100.0
人がいなくなって地域の活力がなくなるという不安	854	46.8	418	53.0	436	42.0
働き手がいなくなる不安	436	23.9	195	24.7	241	23.2
除雪などのインフラ維持サービスが行き届かなくなる不安	572	31.3	258	32.7	314	30.3
医療・介護など福祉サービスが行き届かなくなる不安	794	43.5	295	37.4	499	48.1
年金など社会保障制度が立ち行かなくなるという不安	1,165	63.8	479	60.8	686	66.1
空家が増加して地域が寂れるという不安	317	17.4	155	19.7	162	15.6
公共交通機関が廃止されて不便になるという不安	167	9.1	61	7.7	106	10.2
スーパーや商店がなくなるという不安	234	12.8	92	11.7	142	13.7
公共料金が高くなるという不安	459	25.1	193	24.5	266	25.6
災害が起きた場合に支えてくれる人がいないという不安	123	6.7	47	6.0	76	7.3
教育機関がなくなるという不安	50	2.7	22	2.8	28	2.7
その他	28	1.5	14	1.8	14	1.3



Q29 人口減少に対応するための札幌市における必要な取組はなんだと思いますか。

(複数回答)

人口減少に対応するために必要な取組	総数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
地域産業の競争力強化	464	12.8	274	17.5	190	9.2
正規雇用化の推進などの雇用対策	1,884	51.9	782	49.9	1,102	53.3
移住を希望する人たちの受入	311	8.6	146	9.3	165	8.0
企業誘致	736	20.3	357	22.8	379	18.3
地方大学の活性化	92	2.5	39	2.5	53	2.6
若い世代の就職支援	1,578	43.4	658	42.0	920	44.5
結婚、妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援	1,502	41.3	642	41.0	860	41.6
保育所整備など子育て支援の充実	971	26.7	394	25.1	577	27.9
仕事と生活の調和(ワークライフバランス)	699	19.2	286	18.3	413	20.0
町内会やお祭りなどの地域コミュニティづくり	164	4.5	75	4.8	89	4.3
移動しやすい交通の整備	559	15.4	214	13.7	345	16.7
コンパクトなまちづくり	154	4.2	87	5.6	67	3.2
在宅医療を含めた医療・介護提供体制の整備	811	22.3	335	21.4	476	23.0
その他	112	3.1	54	3.4	58	2.8
特に取組の必要はない	54	1.5	30	1.9	24	1.2

Q30 札幌市は人口減少問題にどのように取り組むべきだと思いますか。

人口減少へ取り組む姿勢	総数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
すぐに取り組むべき	2,064	56.8	921	58.8	1,143	55.3
次世代のために徐々に取り組むべき	1,392	38.3	556	35.5	836	40.5
将来の問題であり、当面取組は必要ない	56	1.5	30	1.9	26	1.3
人口減少問題に取り組む必要は全くない	59	1.6	41	2.6	18	0.9
不詳	62	1.7	19	1.2	43	2.1

Q31 少子化が人口減少の要因の1つになっていますが、あなたは札幌市の少子化が進んでいる要因は何だと思いますか。

(複数回答)

少子化が進んでいる要因	総数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
雇用が不安定だから	1,484	40.8	663	42.3	821	39.7
収入が低いから	1,981	54.5	862	55.0	1,119	54.2
未婚化・晩婚化が進んでいるから	1,952	53.7	826	52.7	1,126	54.5
妊娠、出産に対する支援が少ないから	586	16.1	253	16.1	333	16.1
子育ての心理的・肉体的負担が大きいから	386	10.6	169	10.8	217	10.5
子育てと仕事の両立が難しいから	1,337	36.8	535	34.1	802	38.8
子育てや教育にお金がかかりすぎるから	1,196	32.9	519	33.1	677	32.8
子どもを産み育てるための住宅環境の確保が難しいから	202	5.6	97	6.2	105	5.1
男の家事、子育てへの理解が得られないから	184	5.1	75	4.8	109	5.3
自分や夫婦のみの生活を大切にしたい人が増えたから	529	14.6	239	15.3	290	14.0
子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	294	8.1	95	6.1	199	9.6
その他	123	3.4	68	4.3	55	2.7

Q32 少子化に歯止めをかけるために、札幌市において必要な取組は何だと思いますか。

(複数回答)

少子化に歯止めをかけるために必要な取組	総数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
若い人たちへの雇用や生活の安定	2,508	69.0	1,138	72.6	1,370	66.3
若い世代への結婚相談、結婚資金の融資や補助など、結婚に対する支援	548	15.1	308	19.7	240	11.6
不妊治療や産後ケアなど、妊娠・出産に対する支援	378	10.4	128	8.2	250	12.1
妊娠、出産から子育てまで切れ目のない相談支援体制の整備	711	19.6	326	20.8	385	18.6
子育てと仕事を両立できる職場環境づくり	2,208	60.8	862	55.0	1,346	65.2
保育所や認定こども園などの整備	853	23.5	335	21.4	518	25.1
保育料や幼児教育無料など、子育ての経済的負担の軽減	1,460	40.2	651	41.5	809	39.2
公営住宅への子育て世帯の優先入居など住宅面の支援	444	12.2	211	13.5	233	11.3
男が育児に参加できる環境づくり	347	9.6	115	7.3	232	11.2
結婚・出産に関する情報提供や正しい知識の普及	132	3.6	66	4.2	66	3.2
いじめや犯罪などから子どもを守る施策	387	10.7	127	8.1	260	12.6
その他	119	3.3	62	4.0	57	2.8

Q33 札幌以外の道内市町村の人口減少が進むと、札幌の経済の規模が縮小するなどの影響が懸念されていますが、札幌市が北海道総数を元気にしていくために、道内の他市町村と連携して、北海道の魅力の発信や経済の活性化など、人口減少対策に取り組んでいくことについてどのように感じますか。

項目	総数		男		女	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
総数	3,633	100.0	1,567	100.0	2,066	100.0
とても良い取組だと思う	1,954	53.8	849	54.2	1,105	53.5
良い取組だと思う	1,229	33.8	498	31.8	731	35.4
どちらとも言えない	233	6.4	99	6.3	134	6.5
あまり必要ない	52	1.4	34	2.2	18	0.9
全く必要ない	24	0.7	16	1.0	8	0.4
不詳	141	3.9	71	4.5	70	3.4

### 3 クロス集計主要結果



男女、年齢別札幌市に引っ越してきた最大の理由

引越してきた理由	総数 1)	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
男							
総数	1,297	67	124	178	238	339	347
就職のため	194	13	19	20	30	58	53
転職のため（仕事が決まっていた）	130	5	15	21	27	32	29
求職のため（仕事が決まっていなかった）	53	3	6	12	11	6	14
開業のため	14	—	—	—	3	6	5
転勤のため	469	25	44	66	97	121	116
住宅事情	38	—	4	3	6	14	11
生活環境上の理由	54	—	4	8	7	19	16
子育て環境上の理由	14	—	2	1	1	6	4
結婚又は離婚のため	30	5	6	6	6	3	4
通勤、通学が不便だったため	19	2	4	3	4	5	1
入学、進学、転校、受講のため	87	11	13	20	14	16	13
定年退職後（老後）のため	57	—	—	1	—	21	35
家族、親族と同居又は近くに住むため	81	1	4	10	18	16	31
家族、親族から独立（別居）するため	9	2	1	—	4	2	—
入院・入所のため	9	—	—	1	2	4	2
その他	28	—	1	6	7	6	8
不詳	11	—	1	—	1	4	5
女							
総数	1,664	123	228	263	306	386	340
就職のため	162	14	20	27	32	46	22
転職のため（仕事が決まっていた）	117	6	14	18	15	35	26
求職のため（仕事が決まっていなかった）	47	5	6	12	8	5	10
開業のため	13	—	1	2	4	1	5
転勤のため	494	27	80	92	100	113	79
住宅事情	47	4	3	7	14	7	12
生活環境上の理由	69	8	6	9	11	20	14
子育て環境上の理由	24	—	2	7	3	5	7
結婚又は離婚のため	214	6	27	37	47	48	47
通勤、通学が不便だったため	33	5	5	2	7	11	3
入学、進学、転校、受講のため	146	29	37	24	30	18	7
定年退職後（老後）のため	61	—	—	—	2	20	37
家族、親族と同居又は近くに住むため	147	11	11	14	25	42	42
家族、親族から独立（別居）するため	27	4	10	5	3	2	3
入院・入所のため	10	1	1	1	—	2	5
その他	35	2	4	6	5	8	9
不詳	18	1	1	—	—	3	12

注：1) 年齢「不詳」を含む。

男女、年齢別5年後に転出可能性がある場合の理由

転出可能性がある場合の理由	総数 1)	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
男							
総数	155	35	33	39	30	14	3
就職のため	11	9	1	—	—	1	—
転職のため（仕事が決まっていた）	10	3	1	4	2	—	—
求職のため（仕事が決まっていなかった）	1	—	—	1	—	—	—
開業のため	2	—	1	1	—	—	—
転勤のため	102	18	28	31	22	2	—
住宅事情	1	—	—	—	—	—	1
生活環境上の理由	6	2	—	1	—	3	—
子育て環境上の理由	2	1	—	1	—	—	—
結婚又は離婚のため	1	—	1	—	—	—	—
通勤、通学が不便だったため	1	—	1	—	—	—	—
入学、進学、転校、受講のため	3	2	—	—	1	—	—
定年退職後（老後）のため	10	—	—	—	4	4	2
家族、親族と同居又は近くに住むため	4	—	—	—	1	3	—
家族、親族から独立（別居）するため	—	—	—	—	—	—	—
入院・入所のため	—	—	—	—	—	—	—
その他	1	—	—	—	—	1	—
不詳	—	—	—	—	—	—	—
女							
総数	133	39	48	22	13	8	2
就職のため	15	14	1	—	—	—	—
転職のため（仕事が決まっていた）	5	3	2	—	—	—	—
求職のため（仕事が決まっていなかった）	—	—	—	—	—	—	—
開業のため	1	—	1	—	—	—	—
転勤のため	63	6	37	14	6	—	—
住宅事情	4	—	1	—	1	1	—
生活環境上の理由	5	1	2	1	—	—	1
子育て環境上の理由	4	1	1	1	—	1	—
結婚又は離婚のため	11	9	1	1	—	—	—
通勤、通学が不便だったため	1	1	—	—	—	—	—
入学、進学、転校、受講のため	3	2	—	1	—	—	—
定年退職後（老後）のため	1	—	—	—	1	—	—
家族、親族と同居又は近くに住むため	12	1	1	2	4	3	1
家族、親族から独立（別居）するため	1	—	—	—	1	—	—
入院・入所のため	—	—	—	—	—	—	—
その他	7	1	1	2	—	3	—
不詳	—	—	—	—	—	—	—

注：1) 年齢「不詳」を含む。

男女、年齢別現在の居住地の満足度

満足度合い	総数 1)	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
男							
総数	1,567	104	156	229	274	386	411
非常に満足している	551	38	55	69	102	126	159
やや満足している	850	53	88	131	142	217	214
あまり満足していない	133	12	8	23	27	39	24
全く満足していない	18	1	4	5	2	1	5
不詳	15	—	1	1	1	3	9
女							
総数	2,066	190	288	326	360	450	428
非常に満足している	626	61	75	94	111	126	153
やや満足している	1,163	99	167	184	201	263	234
あまり満足していない	239	26	38	42	44	55	32
全く満足していない	26	4	8	4	4	3	3
不詳	12	—	—	2	—	3	6

注：1) 年齢「不詳」を含む。

## 男女、年齢別現在の居住地に満足している理由

複数回答である。

満 足 し て い る 理 由	総 数 1)	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
<b>男</b>							
総 数	1,401	91	143	200	244	343	373
経済的なメリット（安定した収入を得ている、安定した職がある等）	342	21	49	64	88	83	36
家族が近くに住んでいるから	394	28	49	58	64	87	106
友人、知人が多い、隣近所の付き合いがあるなど、地域に愛着を感じているから	313	29	28	31	34	74	116
通勤・通学の交通の便がいいから	421	46	67	99	103	79	23
保育園などの子育て環境が充実しているから	15	2	6	5	1	1	—
子どもの教育環境が充実しているから	59	3	4	21	20	6	5
公共交通機関や買い物環境が整っているなど日常生活が充実しているから	806	48	77	109	136	210	222
医療・福祉・介護サービスが充実しているから	310	3	8	19	41	80	159
教育文化施設、スポーツ施設が充実しているから	84	2	9	4	11	29	29
緑が多く緑が豊かだから	318	14	23	43	54	96	87
街並みや景観などが美しいから	148	13	18	14	31	40	32
治安や防犯に関する取り組みが充実しているから	74	2	3	9	6	19	35
その他の	57	2	12	6	3	10	24
特に理由は無い	71	3	7	7	10	23	21
不詳	—	—	—	—	—	—	—
<b>女</b>							
総 数	1,789	160	242	278	312	389	387
経済的なメリット（安定した収入を得ている、安定した職がある等）	327	31	72	67	72	52	27
家族が近くに住んでいるから	603	64	91	75	100	112	154
友人、知人が多い、隣近所の付き合いがあるなど、地域に愛着を感じているから	551	61	72	67	80	108	158
通勤・通学の交通の便がいいから	524	85	103	135	117	57	25
保育園などの子育て環境が充実しているから	33	6	14	8	2	—	1
子どもの教育環境が充実しているから	91	4	30	34	12	5	5
公共交通機関や買い物環境が整っているなど日常生活が充実しているから	1,039	92	134	149	183	249	223
医療・福祉・介護サービスが充実しているから	317	4	16	25	49	94	128
教育文化施設、スポーツ施設が充実しているから	67	4	4	2	8	27	21
緑が多く緑が豊かだから	432	27	51	59	75	124	89
街並みや景観などが美しいから	171	16	19	22	37	42	34
治安や防犯に関する取り組みが充実しているから	88	5	9	11	12	20	29
その他の	65	2	9	12	9	20	13
特に理由は無い	64	4	6	11	13	19	11
不詳	—	—	—	—	—	—	—

注：1) 年齢「不詳」を含む。



## 男女、年齢別現在の居住地に満足していない理由

複数回答である。

満足していない理由	総数 1)	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
<b>男</b>							
<b>総数</b>	<b>151</b>	<b>13</b>	<b>12</b>	<b>28</b>	<b>29</b>	<b>40</b>	<b>29</b>
経済的なデメリット（安定した収入を得られない、安定した職がない等）	25	5	5	6	5	4	—
家族が違う地域に住んでいるから	6	1	1	2	1	—	1
友人、知人が少ない、隣近所の付き合いがないなど、地域に愛着を感じないから	29	5	2	4	6	8	4
通勤・通学の交通の便が不便だから	29	4	3	8	6	5	3
保育園などの子育て環境が不十分だから	5	—	1	2	2	—	—
子どもの教育環境が不十分だから	5	—	1	2	1	1	—
公共交通機関や買い物環境が整っていないなど日常生活が不便だから	45	3	4	9	9	10	10
医療・福祉・介護サービスが不十分だから	15	—	1	3	5	4	2
教育文化施設、スポーツ施設が不十分だから	8	—	—	2	—	4	2
緑が少ないなど自然の豊かさを感ぜない	18	2	—	5	4	2	5
街並みや景観などを美しいと感じない	18	2	—	3	4	6	3
治安や防犯に関する取り組みが不十分だから	22	4	2	2	5	7	2
その他の	54	3	5	9	8	14	15
特に理由はない	12	—	1	1	3	5	2
不詳	—	—	—	—	—	—	—
<b>女</b>							
<b>総数</b>	<b>265</b>	<b>30</b>	<b>46</b>	<b>46</b>	<b>48</b>	<b>58</b>	<b>35</b>
経済的なデメリット（安定した収入を得られない、安定した職がない等）	47	8	7	12	9	8	3
家族が違う地域に住んでいるから	45	4	10	6	7	12	6
友人、知人が少ない、隣近所の付き合いがないなど、地域に愛着を感じないから	68	12	15	6	11	12	12
通勤・通学の交通の便が不便だから	55	12	10	14	8	8	3
保育園などの子育て環境が不十分だから	14	2	10	2	—	—	—
子どもの教育環境が不十分だから	18	—	6	8	1	2	—
公共交通機関や買い物環境が整っていないなど日常生活が不便だから	79	8	11	10	18	16	15
医療・福祉・介護サービスが不十分だから	27	—	3	2	9	7	5
教育文化施設、スポーツ施設が不十分だから	27	2	4	2	6	7	5
緑が少ないなど自然の豊かさを感ぜない	15	4	4	4	1	2	—
街並みや景観などを美しいと感じない	29	8	6	4	4	5	2
治安や防犯に関する取り組みが不十分だから	27	6	6	5	4	3	3
その他の	72	7	11	8	21	19	6
特に理由はない	12	—	3	2	1	5	1
不詳	—	—	—	—	—	—	—

注：1) 年齢「不詳」を含む。

男女、年齢別人口減少が進むことに対する不安の有無

不安の有無		総数 1)	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
男								
総数		1,567	104	156	229	274	386	411
非常に不安		270	9	25	42	57	69	68
まあまあ不安		518	34	58	72	87	123	142
普通		375	31	40	56	59	85	101
あまり不安ではない		296	16	23	46	49	86	74
全く不安ではない		93	14	10	12	19	22	16
不安		—	—	—	—	—	—	—
不詳		15	—	—	1	3	1	10
女								
総数		2,066	190	288	326	360	450	428
非常に不安		283	14	41	42	36	72	73
まあまあ不安		755	51	96	130	138	172	161
普通		522	62	74	78	87	104	109
あまり不安ではない		417	53	59	68	86	80	70
全く不安ではない		74	10	18	6	13	18	8
不安		—	—	—	—	—	—	—
不詳		15	—	—	2	—	4	7

注：1) 年齢「不詳」を含む。

## 男女、年齢別人口減少が進むことへの不安の内容

複数回答である。

人口減少が進むことへの不安の内容	総数 1)	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
<b>男</b>							
総数	788	43	83	114	144	192	210
人がいなくなると地域の活力がなくなるといふ不安	418	26	50	59	76	94	113
働き手がいなくなる不安	195	16	27	31	37	43	40
除雪などのインフラ維持サービスが行き届かなくなる不安	258	10	22	38	44	68	75
医療・介護など福祉サービスが行き届かなくなる不安	295	10	30	42	58	65	89
年金などの社会保障制度が立ち行かなくなるという不安	479	25	45	68	84	126	130
空家が増加して地域が寂れるという不安	155	6	12	15	27	54	41
公共交通機関が廃止されて不便になるという不安	61	5	7	11	12	13	13
スーパーや商店がなくなるという不安	92	7	9	14	17	18	27
公共料金が高くなるという不安	193	12	18	31	35	46	51
災害が起きた場合に支えてくれる人がいないという不安	47	—	2	6	9	12	18
教育機関がなくなるという不安	22	2	4	7	3	3	3
その他	14	1	4	4	2	1	2
不詳	—	—	—	—	—	—	—
<b>女</b>							
総数	1,038	65	137	172	174	244	234
人がいなくなると地域の活力がなくなるといふ不安	436	25	61	63	76	108	96
働き手がいなくなる不安	241	23	33	44	43	48	44
除雪などのインフラ維持サービスが行き届かなくなる不安	314	17	42	44	48	79	81
医療・介護など福祉サービスが行き届かなくなる不安	499	27	55	75	91	118	129
年金などの社会保障制度が立ち行かなくなるという不安	686	42	91	115	120	171	143
空家が増加して地域が寂れるという不安	162	5	21	35	27	39	33
公共交通機関が廃止されて不便になるという不安	106	11	21	24	11	24	15
スーパーや商店がなくなるという不安	142	6	20	18	24	37	36
公共料金が高くなるという不安	266	18	38	47	41	50	71
災害が起きた場合に支えてくれる人がいないという不安	76	3	2	7	10	20	34
教育機関がなくなるという不安	28	5	6	8	1	3	5
その他	14	—	4	—	3	4	3
不詳	—	—	—	—	—	—	—

注：1) 年齢「不詳」を含む。

## 男女、年齢別人口減少に対応するための札幌市における必要な取組の内容

複数回答である。

取 組 内 容	総 数 1)	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
<b>男</b>							
総 数	1,567	104	156	229	274	386	411
地 域 産 業 の 競 争 力 強 化	274	17	23	43	51	62	78
正 規 雇 用 化 の 推 進 な ど の 雇 用 対 策	782	54	73	116	155	198	183
移 住 を 希 望 す る 人 た ち の 受 入	146	11	15	24	18	30	47
企 業 誘 致	357	28	38	60	41	71	116
地 方 大 学 の 活 性 化	39	7	6	5	7	4	10
若 い 世 代 の 就 職 支 援	658	48	49	74	117	183	182
結 婚 、 妊 娠 、 出 産 、 子 育 て の 切 れ 目 の な い 支 援	642	45	86	90	118	163	138
保 育 所 整 備 な ど の 子 育 て 支 援 の 充 実	394	22	51	58	61	106	95
仕 事 と 生 活 の 調 和 (ワークライフバランス)	286	21	35	50	52	66	60
町 内 会 や お 祭 り な ど の 地 域 コ ミ ュ ニ テ ィ づ く り	75	5	1	9	10	22	27
移 動 し や す い 交 通 の 整 備	214	20	33	41	31	31	57
コ ン パ ク ト な ま ち づ く り	87	6	9	14	18	22	18
在 宅 医 療 を 含 め た 医 療 ・ 介 護 提 供 体 制 の 整 備	335	5	14	37	51	98	129
そ の 他	54	1	7	17	13	7	9
特 に 取 組 の 必 要 は な い	30	3	1	5	9	7	5
不 詳	—	—	—	—	—	—	—
<b>女</b>							
総 数	2,066	190	288	326	360	450	428
地 域 産 業 の 競 争 力 強 化	190	15	26	25	38	47	38
正 規 雇 用 化 の 推 進 な ど の 雇 用 対 策	1,102	84	142	183	218	269	193
移 住 を 希 望 す る 人 た ち の 受 入	165	23	23	21	19	35	40
企 業 誘 致	379	23	46	56	65	91	96
地 方 大 学 の 活 性 化	53	13	5	13	7	7	7
若 い 世 代 の 就 職 支 援	920	85	72	131	188	238	198
結 婚 、 妊 娠 、 出 産 、 子 育 て の 切 れ 目 の な い 支 援	860	104	186	144	140	146	130
保 育 所 整 備 な ど の 子 育 て 支 援 の 充 実	577	70	129	78	91	116	88
仕 事 と 生 活 の 調 和 (ワークライフバランス)	413	36	75	81	88	75	56
町 内 会 や お 祭 り な ど の 地 域 コ ミ ュ ニ テ ィ づ く り	89	12	13	9	11	16	27
移 動 し や す い 交 通 の 整 備	345	51	44	58	56	63	67
コ ン パ ク ト な ま ち づ く り	67	1	8	7	22	14	15
在 宅 医 療 を 含 め た 医 療 ・ 介 護 提 供 体 制 の 整 備	476	20	33	71	81	102	162
そ の 他	58	6	18	16	6	10	1
特 に 取 組 の 必 要 は な い	24	3	2	3	1	8	7
不 詳	—	—	—	—	—	—	—

注：1) 年齢「不詳」を含む。

男女、年齢別札幌市が人口減少へ取り組む姿勢

人口減少へ取り組む姿勢	総数 1)	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
男							
総数	1,567	104	156	229	274	386	411
すぐに取り組むべき	921	46	98	133	158	243	238
次世代のために徐々に取り組むべき	556	53	52	83	98	122	147
将来の問題であり、 当面取組は必要ない	30	3	3	4	7	5	7
人口減少問題に取り組む 必要は全くない	41	1	3	8	11	13	5
不詳	19	1	—	1	—	3	14
女							
総数	2,066	190	288	326	360	450	428
すぐに取り組むべき	1,143	85	169	175	201	275	225
次世代のために徐々に取り組むべき	836	97	112	141	144	156	179
将来の問題であり、 当面取組は必要ない	26	3	4	4	3	7	4
人口減少問題に取り組む 必要は全くない	18	5	—	3	3	7	—
不詳	43	—	3	3	9	5	20

注：1) 年齢「不詳」を含む。

## 男女、年齢別札幌市において少子化が進んでいる要因

複数回答である。

少子化が進んでいる要因	総数 1)	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
<b>男</b>							
総数	1,567	104	156	229	274	386	411
雇用が不安定だから	663	40	68	91	118	169	171
収入が低いから	862	71	95	133	152	213	192
未婚化・晩婚化が進んでいるから	826	47	81	123	149	205	218
妊娠、出産に対する支援が少ないから	253	18	39	32	39	68	55
子育ての心理的・肉体的負担が大きいから	169	13	15	27	25	43	46
子育てと仕事の両立が難しいから	535	38	49	72	82	151	142
子育てや教育にお金がかかりすぎるから	519	32	54	88	102	127	114
子どもを産み育てるための住宅環境の確保が難しいから	97	6	5	12	10	28	36
男性の家事、子育てへの理解が得られないから	75	3	10	8	11	18	25
自分や夫婦のみの生活を大切にしたい人が増えたから	239	11	21	45	42	45	74
子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	95	6	9	18	12	23	27
その他	68	3	7	17	12	13	16
不詳	—	—	—	—	—	—	—
<b>女</b>							
総数	2,066	190	288	326	360	450	428
雇用が不安定だから	821	56	84	122	157	217	175
収入が低いから	1,119	114	171	196	212	224	193
未婚化・晩婚化が進んでいるから	1,126	89	146	173	186	273	249
妊娠、出産に対する支援が少ないから	333	55	76	49	45	52	53
子育ての心理的・肉体的負担が大きいから	217	20	41	37	47	29	40
子育てと仕事の両立が難しいから	802	72	128	116	125	182	169
子育てや教育にお金がかかりすぎるから	677	59	99	126	139	133	116
子どもを産み育てるための住宅環境の確保が難しいから	105	13	13	15	14	24	25
男性の家事、子育てへの理解が得られないから	109	9	10	17	21	28	20
自分や夫婦のみの生活を大切にしたい人が増えたから	290	14	29	41	48	70	86
子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	199	12	29	32	31	49	43
その他	55	8	12	9	10	8	7
不詳	—	—	—	—	—	—	—

注：1) 年齢「不詳」を含む。

## 男女、年齢別少子化に歯止めをかけるために必要な取組の内容

複数回答である。

少子化に歯止めをかけるために必要な取組の内容	総数 1)	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
<b>男</b>							
総数	1,567	104	156	229	274	386	411
若い人たちへの雇用や生活の安定	1,138	74	101	149	199	292	316
若い世代への結婚相談、結婚資金の融資や補助など、結婚に対する支援	308	33	32	35	42	66	100
不妊治療や産後ケアなど、妊娠・出産に対する支援	128	15	29	35	19	14	16
妊娠、出産から子育てまで切れ目のない相談支援体制の整備	326	21	34	48	56	83	82
子育てと仕事を両立できる職場環境づくり	862	57	83	121	144	232	222
保育所や認定こども園などの整備	335	16	36	41	56	97	88
保育料や幼児教育無料など、子育ての経済的負担の軽減	651	43	70	104	112	168	150
公営住宅への子育て世帯の優先入居など住宅面の支援	211	7	15	24	31	61	71
男性が育児に参加できる環境づくり	115	11	18	27	17	18	24
結婚・出産に関する情報提供や正しい知識の普及	66	5	7	7	14	11	22
いじめや犯罪などから子どもを守る施策	127	3	12	24	16	35	37
その他	62	5	5	18	14	11	9
不詳	—	—	—	—	—	—	—
<b>女</b>							
総数	2,066	190	288	326	360	450	428
若い人たちへの雇用や生活の安定	1,370	120	121	197	261	347	309
若い世代への結婚相談、結婚資金の融資や補助など、結婚に対する支援	240	33	28	30	31	52	63
不妊治療や産後ケアなど、妊娠・出産に対する支援	250	39	78	59	23	21	27
妊娠、出産から子育てまで切れ目のない相談支援体制の整備	385	47	69	61	73	58	73
子育てと仕事を両立できる職場環境づくり	1,346	115	192	205	236	313	271
保育所や認定こども園などの整備	518	57	96	77	87	109	90
保育料や幼児教育無料など、子育ての経済的負担の軽減	809	86	141	132	156	160	126
公営住宅への子育て世帯の優先入居など住宅面の支援	233	10	20	32	35	59	73
男性が育児に参加できる環境づくり	232	19	32	40	35	62	41
結婚・出産に関する情報提供や正しい知識の普及	66	4	12	10	9	15	15
いじめや犯罪などから子どもを守る施策	260	21	33	32	41	69	62
その他	57	1	13	20	11	8	4
不詳	—	—	—	—	—	—	—

注：1) 年齢「不詳」を含む。